

北海道大学大学院農学院の学位授与の方針

(ディプロマ・ポリシー)

大学院農学院では、本学の4つの基本理念（フロンティア精神、国際性の涵養、全人教育、実学の重視）の下、先端的、学際的または総合的な文理融合型の教育研究を実施します。これにより、農学に関する基礎的または専門的素養を有し、食料の需給および安定供給、食の安全、地球環境保全、バイオマスの利活用等の人類共通の課題に対応することができる多様な知識及び判断力を有する人材の育成を図ることを教育目標としています。

大学院農学院では、この教育目標に基づき、共生基盤学、生物資源科学、応用生物科学、または環境資源学を専門として、人類生存に関する地球規模の問題を理解し、農林業および関連産業に関する高度な専門性を備えた人材や先端研究開発を行える人材の育成を行い、次の能力を持つと認められる者に対し、修士または博士の学位を授与します。

■修士課程

専門分野にとらわれない幅広い農学に関する知識とその深い理解
各専門分野における高度な先端的科学に関する知識とその深い理解
国際的に活躍できるコミュニケーション能力
現象を適確に捉える観察力と分析力
修士論文研究を通じて修得する課題発見力と研究推進力
高度の専門性を必要とする職業を担うための能力

■博士後期課程

先端的分野を開拓するために求められる幅広く高度な農学における知識と、知識を活用する応用力
専門分野における先端的研究や諸問題解決に必要な国際的研究動向に関する情報収集力と分析力
自立した研究者に必要な独創的研究課題設定能力、課題に対応して研究を推進するための柔軟な発想力
国際的に活躍できる技術者・研究者に必要な高度専門性研究能力、プロジェクト遂行能力とリーダーシップ